

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社大崎水産増築工事	階数	地上2F
建設地	広島県広島市西区草津港一丁目52	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年11月 予定	評価の実施日	2017年3月30日
敷地面積	9,759 m ²	作成者	福光俊明
建築面積	1,185 m ²	確認日	2017年3月30日
延床面積	2,185 m ²	確認者	福光俊明

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p> <p>環境品質 G</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.6</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 広島市の重点項目		
<p>重点項目の総平均スコア = 2.8</p>		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.1</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 // // // 躯体と仕上材の分別を可能とし、設備の錯綜をさせないような計画としている。また、化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含む建材は使用しない。/ ライフサイクルCO₂排出量を一般的な建築物と同等とする</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p>スコア = 1.8</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 / 社員用駐車場・駐輪場を確保し周囲への交通負荷抑制をおこなう</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p>スコア = 3.2</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項 高耐用年数の部材を使用することにより。建物の耐用年数の向上を図るものとする / 構造部材をいためることなく修繕・更新ができるようにする</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される